

2025年度

S 5

小論文

2月25日(火)

人文社会科学部 (経済学科)

10 : 30 ~ 11 : 20

【前期日程】

注意事項

試験開始前

- 1 監督者の指示があるまで、問題冊子、解答用紙、下書き用紙に手を触れてはいけません。
- 2 監督者の指示に従って、全部の解答用紙(1枚)に受験番号を記入しなさい。

試験開始後

- 3 この問題冊子は、4ページあります。はじめに、問題冊子、解答用紙、下書き用紙を確かめ、枚数の不足や、印刷の不鮮明なもの、ページの落丁・乱丁があった場合は、手をあげて監督者に申し出なさい。
- 4 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。(下書き用紙と間違わないよう十分注意してください。下書き用紙は採点対象となりません。)
- 5 文字数制限のある解答用紙の記入については、下記の点に留意すること。

- ・書き出しは、一マスあけない。
- ・改行したら、最初の一マスをあける。
- ・句読点及び括弧等は、それぞれ一マス使う。行の末尾については文字と同じ一マスに含める。
- ・小さな文字「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」等はそれぞれ一マスで使う。
- ・英数字は一マスに2文字入れてよい。

- 6 問題は、声を出して読んではいけません。
- 7 配点は、比率(%)で表示してあります。

試験終了後

- 8 問題冊子と下書き用紙は、必ず持ち帰りなさい。

次の文章は、マルク・レヴィンソン『物流の世界史—グローバル化の主役は、どのように「モノ」から「情報」になったのか？』から一部を抜粋したものである。文章を読んで設問に答えなさい。

(配点 100 %)

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

〔出典 マルク・レヴィンソン著，田辺希久子訳『物流の世界史—グローバル化の主役は，どのように「モノ」から「情報」になったのか？』，ダイヤモンド社，2022 年，254～262 頁。ただし，常用漢字以外を含む単語にはルビを付け，原文の注，小見出しは省いた。また，原文にない(注 1)，(注 2)，(注 3)を追加した。〕

(注 1) NAFTA：北米自由貿易協定

(注 2) グローバル・バリューチェーン：複数国にまたがって配置された生産工程の間で，財やサービスが完成されるまでに生み出される付加価値の連鎖

(注 3) 著者による 1980 年代後半からのグローバル化を指す

設問 下線部「気候変動がグローバル化に突きつけた課題」とあるが，著者の指摘する課題とはどのようなものか。本文に即して，著者の考えを 400 字以上 500 字以内で説明しなさい。

採点・評価基準(具体的基準)

教科・科目名	小論文（前期日程試験：令和7年度）	問題番号	S5
対 象 学 部 ・ 学科(課程)等	人文社会科学部（経済学科）		
出題のねらい	出題文全体をしっかりと理解し、気候変動とグローバル化の重層的、多面的な関係性を意識しながら、起承転結を明確に文章化し、著者の考えを要約する力を問う問題である。		
採 点 基 準	配点100% ① 気候変動とグローバル化における複雑な関係性について、著者の見解を的確かつ概括的に把握できているか。 ② 工業、農業、運輸業における温室効果ガス排出の問題点について、本文に即してまとめられているか。 ③ グローバル・バリューチェーン伸展の文脈において、環境問題が企業にとって有する意義について、著者の見解を正確に理解できているか。 上記のポイントを押さえながら、全体的に起承転結を明確にしながら解答が組み立てられているか。		